

韓國放送通信大學(KNOU)

調查報告書



韓国放送通信大学(KNOU)

調査報告書

放送大学

2015年3月

目次

I. はじめに.....	1
II. 韓国放送通信大学の概要.....	3
1. 組織.....	4
2. 予算.....	11
3. 教職員.....	12
4. 学位課程の入学及び卒業・修了要件.....	14
5. 授業料.....	18
III. 韓国放送通信大学のオンライン授業.....	21
1. LMS の活用.....	21
2. 情報システムの概要.....	26
3. オンラインコンテンツの制作.....	30
IV. 放送通信大学の地域キャンパス.....	37
1. 施設.....	39
2. 組織.....	43
3. 教職員.....	45
4. 学生.....	46
5. 機能 — 面接授業と試験.....	47
V. おわりに.....	50

図目次

<図—1> 韓国放送通信大学の組織図 (2014年4月1日現在).....	6
<図—2> デジタルメディアセンターの組織図 (2014年4月1日現在).....	30
<図—3> 韓国放送通信大学ソウル地域キャンパスの組織図.....	44

表目次

<表-1>	大学機構編制（2014年4月1日現在）	5
<表-2>	プライムカレッジの教育課程（2014年4月1日現在）	6
<表-3>	大学院学科編制（2014年4月1日現在）	8
<表-4>	学部及び学科編制（2014年4月1日現在）	8
<表-5>	大学院の募集定員と在学生数（2014年4月1日現在）	9
<表-6>	経営大学院の募集定員と在学生数（2014年4月1日現在）	9
<表-7>	学部・学科の定員・在籍生・在学生・休学生・卒業生（2014年4月1日現在）	10
<表-8>	施設の面積	11
<表-9>	2014年度の歳入予算	11
<表-10>	2014年度の歳出予算	11
<表-11>	教職員の定員と現員	13
<表-12>	成績群別成績適用方法	15
<表-13>	140単位以上の卒業要件単位の詳細	16
<表-14>	修士課程の志願資格	16
<表-15>	大学院修了要件の詳細	17
<表-16>	教科目の成績等級とその評点	18
<表-17>	学部・大学院・経営大学院の入学金及び登録金	19
<表-18>	時間制登録課程の登録金	20
<表-19>	韓国放送通信大学の情報システム（教育組織）	28
<表-20>	韓国放送通信大学の情報システム（付属組織）	29
<表-21>	韓国放送通信大学の地域キャンパス	37
<表-22>	ソウル地域キャンパス本部の施設	40
<表-23>	韓国放送通信大学ソウル地域キャンパスの教職員（2014年6月1日現在）	45
<表-24>	全国の地域キャンパスの在学生数（2014年4月1日現在）	46
<表-25>	国語国文学科における2014年度1学期の開設科目	48

I. はじめに

今日、世界各国において、インターネット技術の発達に伴うオンライン授業への関心が高まっている。日本においても、近年、インターネット通信大学を設立・運営する大手企業が現れるなか、従来から通信学部を運営してきた一部の大学は積極的な広報活動を展開するなど、オンライン授業のさらなる拡大・強化に力を入れている。

韓国においても、事情は同様である。韓国の場合、韓国放送通信大学が2001年から大学院の授業にオンライン授業を活用して以来、インターネット通信大学が次々と設立され、現在インターネット通信大学は21校となった¹。注目すべきは、この21校のインターネット通信大学の中には、高麗大学、漢陽大学、慶熙大学、世宗大学など、ソウル所在の有名私立大学が入っているということである。これらの大学は、別の大学法人を設立する形でインターネット通信大学を設立・運営している。

このような状況のなか、韓国のオンライン授業の草分けであった韓国放送通信大学も競争環境の急速な変化に直面するようになった。そして、その結果、韓国放送通信大学も、質と量の両面においてオンライン授業を向上させるために、大学組織の改革、オンライン授業関連人材の拡充、教育工学²の活用など、様々な取り組みを行うようになった。

本報告書は、そうした韓国放送通信大学のオンライン授業の実態を把握するために、2014年8月28日から8月29日まで韓国放送通信大学を訪問し、調査活動を行った結果と、関連資料の分析結果とをまとめたものである。なお、ここで言う韓国放送通信大学関連資料とは①韓国放送通信大学を訪問した際に提供された資料、②韓国放送通信大 HP(<http://www.knou.ac.kr/>)、③韓国放送通信大学 大学院 HP(<http://grad.knou.ac.kr/>)、韓国放送通信大学 経営大学院 HP(<http://mba.knou.ac.kr/>)などにアクセスし、収集したものであることを断っておく。言うまでもなく、本報告書の分析のみによって、韓国放送通信大学のオンライン授業の実態を正確に捉える

¹ 韓国において、インターネット通信大学には、サイバー大学と遠隔大学形態の生涯教育施設とがある。サイバー大学の場合、高等教育機関に分類され、高等教育法が適用される。現在のところ、19のサイバー大学が設置・運営されている(学士課程17、専門学士課程2)。一方、遠隔大学形態の生涯教育施設の場合、生涯教育法が適用される。この形態のインターネット通信大学は、現在2校である(学士課程1、専門学士課程1)。詳しくは、韓国教育科学技術省と韓国教育學術情報院が運営しているサイバー大学総合情報 HP の <http://www.cuinfo.net/home/eudc/statistics.sub.action?gmb=55>(2014年9月23日確認)を参照。

² 教育工学は、通常、教育現場の改善に資する、教育効果の高いアーティファクトを設計・開発・評価する学問であると定義される。

ことには限界がある。とはいえ、上記の資料を通じて、韓国放送通信大学のオンライン授業の実態の大まかな全体像をつかむことは十分可能であると考えられる。

また、学問的な側面においても実務的な側面においても、韓国放送通信大学の教育課程及び特徴についての調査は、これまであまり行われていなかったといつてよい。当然ながら、オンライン授業の特徴についても、これまで本格的な調査が行われたことはない。こうした状況に鑑み、本報告書は、韓国放送通信大学のオンライン授業の現状と課題を把握するための端緒になるであろうと考えられる。

Ⅱ. 韓国放送通信大学の概要

韓国放送通信大学は、1972年に設立されて以来、学ぶ意欲のあるすべての国民に対して、遠隔教育方法を用いて多様な領域にわたる大学レベルの教育プログラムを提供することによって、生涯教育体制の一翼を担ってきた³。現在、韓国放送通信大学が標榜している設立目的としては、高等教育機会提供、国民教育水準向上、社会教育の拡大及び発展、分野別人材の養成などによる国家人材の養成などがあげられる⁴。



韓国放送通信大学の正門前

韓国放送通信大学の本部

設立当初、韓国放送通信大学は、ソウル大学付設の専門学士課程(日本の短期大学士課程に該当)のみを運営していた⁵。韓国放送通信大学が独立した大学となったのは、1982年であった⁶。現在、韓国放送通信大学が設置・運営している課程は、学位課程、非学位課程、時間制登録課程である。

学部と大学院によってそれぞれ運営されている学位課程が、学士課程と修士課程である。学士課程の場合、1991年まで5年制の課程として運営されていたが、1992年からは4年制の課程へと改

³ 韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)を参照。

⁴ 同上資料を参照。

⁵ 同上資料を参照。

⁶ 同上資料を参照。

編された⁷。修士課程は、2001年から設置・運営されてきた⁸。なお、現在、韓国放送通信大学には、博士課程が設置されていない。

非学位課程の場合、一般人の職業能力向上教育、人文教養教育、社会統合教育などと、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教師の能力と専門性の開発を目的とする教育とがあり、〈図—1〉に示されている付属施設の生涯教育院と総合教育研修院がそれぞれ担当している⁹。非学位課程が運営を開始したのは、生涯教育院と総合教育研修院が設置された1997年である¹⁰。

時間制登録課程は、学科別に年長順に募集された学生、すなわち高校卒業者・卒業予定者・これらと同等以上の学歴のある者などが一学期当たり1科目以上最大4科目まで履修することができる教育課程である¹¹。一定の要件を満たした場合、学士学位を取得することができる¹²。

以下では、韓国放送通信大学の概要を、組織、予算、教職員及び学生、学位課程の入学及び卒業・終了要件、授業料などの側面からまとめる。

1. 組織

韓国放送通信大学は、〈表—1〉と〈図—1〉に示されているとおり、学部、大学院などの教育組織、処・局・課などの行政組織、地域キャンパス本部・学習館(日本の学習センターに該当)・情報電算院・デジタルメディアセンター・生涯教育院・総合教育研修院などの付属施設、研究施設などによって構成されている。こうした組織のうち、とりわけ教育組織、なかでも大学院と学部を中心に韓国放送通信大学の特徴をまとめると、次のとおりである。

⁷ 同上資料を参照。

⁸ 同上資料を参照。

⁹ 生涯教育院は、2012年に教育組織のプライムカレッジへと名称を変えたものの、付属施設として組織図に記されている。詳しくは、同上資料とプライムカレッジHPの<http://cle.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)を参照。総合教育研修院については、総合教育研修院HPの<http://citt.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)を参照。

¹⁰ 前掲<http://www.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)を参照。

¹¹ 韓国放送通信大学HPの<http://www.knou.ac.kr/knou/admission/EHPPttmRegIntr.jsp>(2015年1月20日確認)を参照。時間制登録生の場合、学期当りの受講単位は12単位までとなっている。詳しくは、韓国放送通信大学時間制登録生募集及び運営に関する規定第9条を参照。

¹² 学士学位を取得する方法は二つある。その一つは、84単位を取得して卒業論文を韓国放送通信大学に提出し、韓国放送通信大学の学士学位を取得する方法である。いま一つは、単位認定等に関する法律、同法施行令及び同法施行規則等に基づいて、国家生涯教育振興院による140単位(教養30単位以上、専攻60単位以上)の認定を受け、韓国教育省長官から学士学位を取得する方法である。



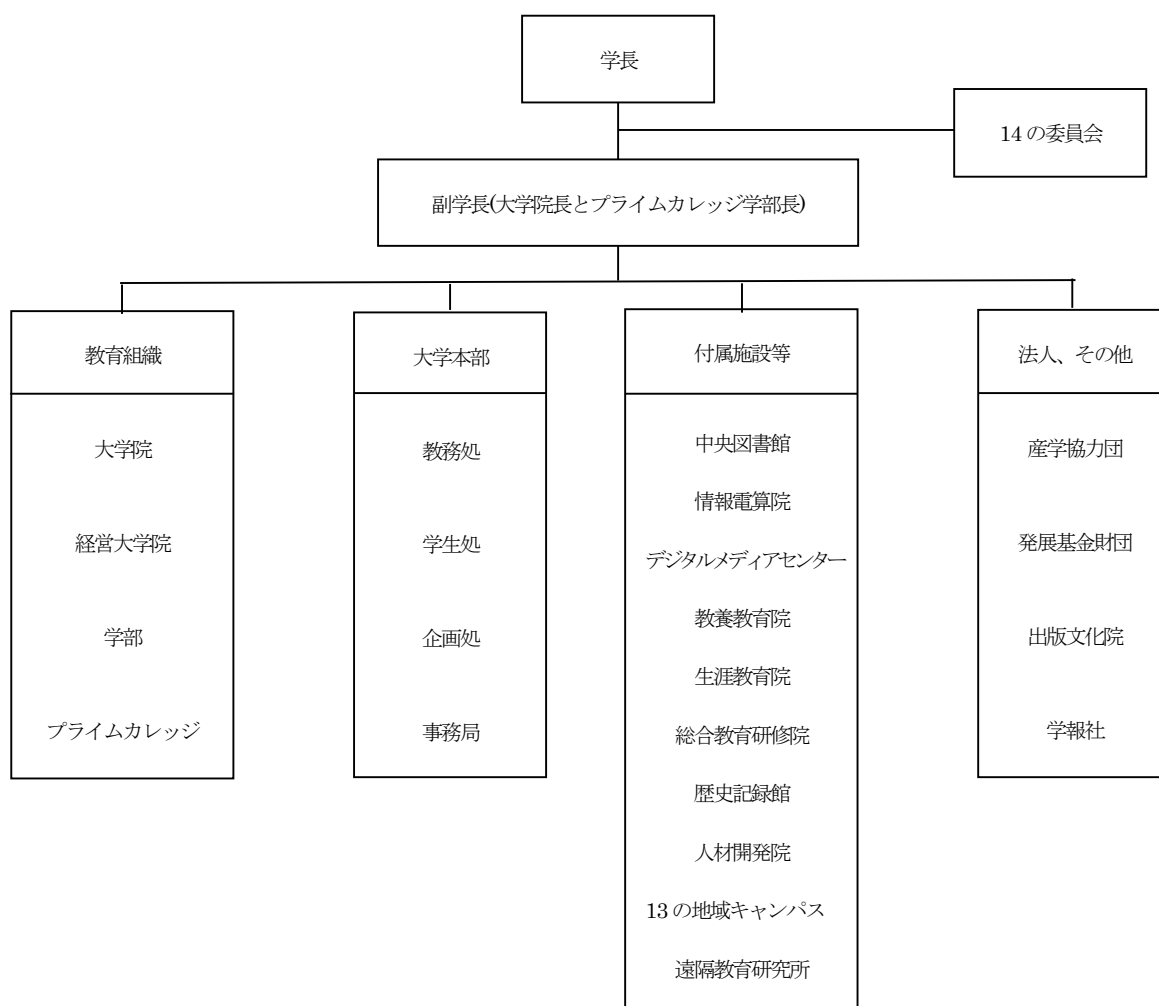
韓国放送通信大学の本部棟前にて<左から金(通訳)・小寺山・來生・岡部・青木・葉田・岡田>

<表一1> 大学機構編制(2014年4月1日現在)

教育組織				処	局	課及び 担当官	付属施設			研究 施設	法人 その他
大学院 (学科)	経営 大学院	学部 (学科)	ブライム カレッジ				本部	地域 キャンパス 本部	市・郡 学習館		
1 (18)	1 (8)	4 (22)	1	3	1	11	8	13	32	2	4

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)に基づいて作成。

<図-1> 韓国放送通信大学の組織図(2014年4月1日現在)



出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)に基づいて作成。

<表-2> プライムカレッジの教育課程(2014年4月1日現在)

非学位課程	在職者基礎学部	基礎学習力量、職業基礎能力、実務能力、職場人としての素養、進路開発
学位課程	金融・サービス学部	会計・金融専攻、サービス経営専攻
	先端工学部	産業工学専攻、メカトロニクス専攻
委託課程	大企業等の社内大学における様々な委託課程	

注：非学位課程の場合、高等学校、企業、他の大学が教育協力を行うことが想定されている。なお、学位課程と委託課程は2013年に設置された。

出所：プライムカレッジ HP の <http://primecollege.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)を参照。

第一は、伝統的な学問及び理論中心の教育のみならず、実務的かつ専門的な教育も重視するという立場をとっていることである。その一例が、先に掲げた<表—1>と<図—1>に記されているプライムカレッジ(Prime College)という名称の学部である。プライムカレッジは、韓国放送通信大学が韓国教育省によるブレンデッドラーニング(Blended Learning)¹³環境構築事業¹⁴の主管機関として選定されたことによって2012年に発足した学部であり、実務的かつ専門的な教育を行うことを標榜¹⁵したうえで、他の大学や企業などと連携教育を行っている¹⁶。プライムカレッジの教育課程は、<表—2>に示されてとおり、非学位課程、学位課程、委託課程などによって構成されている。韓国放送大学によると、プライムカレッジをめぐるのは、放送通信内部においても既存の教育体制とどのように差別化できるかについて疑問視する声もある¹⁷。ただ、学長が4~5億円規模の政府予算を一定期間執行する形で、韓国放送通信大学に残るような施設の新設・拡充、備品の購入などを行うことが可能であり、実験的事業に積極的に取り組むメリットはあるとされる¹⁸。現在、韓国放送通信大学は、このプライムカレッジを軌道に乗せるために、様々な措置をとっている。その具体例としては、<図—1>に示されているとおり、二人の副学長のうち一人がプライム学部長を兼任するようになったことをあげることができる。

第二は、総合大学の形をとっているということである。韓国放送通信大学には、<表—3>と<表—4>に示されているとおり、大学院と経営大学院の26学科と、人文科学学部、社会科学学部、自然科学学部、教育科学学部の22学科がおかれている。なお、これらのほかに、すでに掲げた<表—2>に示されているとおり、プライムカレッジに様々な課程が設けられている。

¹³ ブレンデッドラーニングとは、対面学習、オンライン学習、両者の良い所を組み合わせることによって、学習効果を高めようとする学習設計戦略である。

¹⁴ ブレンデッドラーニング環境構築事業は、高等学校を卒業して就職した在職者の高等教育機会を拡大することを目的としている。

¹⁵ プライムカレッジは、実務的かつ専門的な教育を行うことを強調するために、「先就業後進学」というキャッチフレーズを用いている。

¹⁶ 前掲 <http://www.knou> (2014年9月23日確認)を参照。

¹⁷ 來生新「140828~29 韓国放送通信大学校(KNOU)調査報告書 要約版」放送大学、2015年1月2頁。

¹⁸ 同上資料、同頁を参照。

<表—3> 大学院学科編制(2014年4月1日現在)

大学院	学科数	設置学科
大学院	18	文芸創作コンテンツ学科、実用英語学科、実用中国語学科、アフリカ・仏語圏文化学科、日本語文化学科、法学科、行政学科、映像文化コンテンツ学科、農業生命科学科、家庭学科、情報科学科、e-ラーニング学科、バイオ情報学科、環境保健システム学科、看護学科、生涯教育学科、青少年教育学科、幼児教育学科
経営大学院	8	HR コンサルティング専攻、GM 専攻、テクノ経営専攻、マーケティング専攻、財務金融専攻、会計税務専攻、経済政策専攻、国際貿易専攻

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

<表—4> 学部及び学科編制(2014年4月1日現在)

学部	学科数	設置学科
人文科学学部	5	国語国文学科、英語英文学科、中語中文学科、仏語仏文学科、日本学科
社会科学学部	7	法学科、行政学科、経済学科、経営学科、貿易学科、メディア映像学科、観光学科
自然科学学部	6	農学科、家庭学科、コンピューター科学科、情報統計学科、環境保健学科、看護学科
教育科学学部	4	教育学科、青少年教育科、幼児教育科、文化教養学科

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

第三は、規模が大きいということである。このことがうかがえるのが、大学院と学部の募集定員と在学者数、施設の面積などである。2014年4月1日現在における大学院全体の定員と在学者数を見ると、<表—5>と<表—6>に示されているとおり、それぞれ880人、2,138人である。また、<表—7>からは、2014年4月1日現在における学部の定員と在籍者数が、それぞれ247,800人、226,867人である。一方、大学の施設面積を見ると、<表—8>に示されているとおり、大学本部の施設面積が土地 16,292.4 m²と建物 42,352.2 m²、地域キャンパス本部や学習館の施設面積が土地 162,591.3 m²と建物 127,228.7 m²となっている。これらのことから、韓国放送通信大学の場合、地域キャンパス本部・学習館などを中心に全国的なネットワークを構築し、約25万人の学生が在籍している規模の大きい大学であるということが分かる。

<表—5> 大学院の募集定員と在学者数(2014年4月1日現在)

(単位：人)

学科	募集定員	在学者数
文芸創作コンテンツ学科(2012年設置)	50	83
実用英語学科(2006年設置)	50	132
実用中国語学科(2010年設置)	50	122
アフリカ・仏語圏文化学科(2012年設置)	30	38
日本語文化学科(2010年設置)	50	109
法学科(2010年設置)	30	67
行政学科(2001年設置)	50	116
経営学科(2001年設置・2012年経営大学院の設置と共に廃止)		79
映像文化コンテンツ学科(2010年設置)	30	68
農業生命科学科(2010年設置)	40	105
家政学科(2003年設置)	50	145
情報科学科(2001年設置)	50	143
eラーニング学科(2006年設置)	50	107
バイオ情報学科(2010年設置)	30	67
環境保健システム学科(2010年設置)	30	70
看護学科(2006年設置)	50	147
生涯教育学科(2001年設置)	50	146
青少年教育学科(2010年設置)	40	88
幼児教育学科(2003年設置)	50	143
合計	780	1,975

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

<表—6> 経営大学院の募集定員と在学者数(2014年4月1日現在)

(単位：人)

学科	募集定員	在学者
HR コンサルティング専攻、GM 専攻、テクノ経営専攻、マーケティング専攻、財務金融専攻、会計税務専攻、経済政策専攻、国際貿易専攻	100	163

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

<表一7> 学部・学科の定員・在籍者・在学者・休学者・卒業者(2014年4月1日現在)

(単位：人)

区分	学 科	定 員	在籍者数	在学者数	休学者数	卒業者数 (2013年前期まで)
人文 科学 学部	国語国文学科	13,800	9,213	5,485	3,728	34,129
	英語英文学科	20,000	26,361	14,043	12,318	26,639
	中語中文学科	15,800	11,274	7,487	3,787	21,159
	仏語仏文学科	4,500	1,267	685	582	2,992
	日本学科	14,000	9,606	5,419	4,187	15,310
社会 科学 学部	法学科	15,800	12,006	7,431	4,575	36,482
	行政学科	9,400	5,084	3,239	1,845	60,525
	経済学科	7,500	3,208	1,768	1,440	10,967
	経営学科	20,000	22,822	12,379	10,443	58,233
	貿易学科	5,500	2,936	1,753	1,183	5,075
	メディア映像学科	9,400	5,628	3,196	2,432	9,916
	観光学科	8,000	5,587	3,660	1,927	3,084
自然 科学 学部	農学科	6,000	7,049	4,511	2,538	21,886
	家政学科	20,000	17,412	12,300	5,112	41,653
	コンピューター科学科	13,800	11,122	6,132	4,990	19,286
	情報統計学科	5,000	2,231	1,303	928	3,006
	環境保健学科	7,500	5,278	3,501	1,777	11,085
	看護学科	5,000	7,445	5,675	1,770	30,487
教育 科学 学部	教育科		284		284	30,089
	初等教育科					40,697
	教育学科	12,000	12,000	10,786	5,591	11,584
	青少年教育科	12,000	16,664	12,238	4,426	14,279
	幼児教育科	14,800	19,811	13,624	6,187	56,060
	文化教養学科	8,000	8,202	5,717	2,485	5,366
	家政管理学科					6,289
	食品栄養学科					5,497
	衣装学科					1,509
計		247,800	226,867	142,332	84,535	583,284

註 :1. 自然科学学部の家庭学科は、2006年から家庭管理学、食品栄養学、衣装学などの専攻を分離、運営している。

2. 教育科学学部の教育学科と青少年教育科は、2009年に教育科を再編・設置された。

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

＜表—8＞ 施設の面積

(単位：㎡)

区分	土地	建物					
		計	事務室	講義室	研究室	閲覧室	その他
大学本部	16,292.4	42,352.2	4,728		4,786	843	31,995.2
地域キャンパス	162,591.3	127,228.7	6,629	38,894	521	5,568	104,416.2

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)に基づいて作成。

2. 予算

韓国放送通信大学の場合、国立大学という組織の性格上、予算の一部を国に依存している。この国からの資金に基づいて一般会計予算が編成・執行される。同時に、韓国放送通信大学は、学生から授業料などを徴収している。この授業料などによって編成・執行されるのが、いわゆる期成会予算である。

＜表—9＞と＜表—10＞は、2013年度における歳入予算と歳出予算を示したものである。韓国放送通信大学の全体予算の規模を＜表—9＞に示されている歳出予算を基に、日本の円に換算すると約200億円程度であり、また一般会計予算と期成会会計予算の割合は2対8となることがわかる。

＜表—9＞ 2014年度の歳入予算

(単位：千ウォン、%)

一般会計		期成会会計		合計
金額	%	金額	%	
8,087,210	3.9	199,634,005	96.1	207,721,215

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

＜表—10＞ 2014年度の歳出予算

(単位：千ウォン、%)

一般会計		期成会会計		合計
金額	%	金額	%	
45,762,833	18.6	199,634,005	81.4	245,396,838

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

3. 教職員

韓国放送通信大学の場合、組織の人的構成という側面からみると、国立大学であることから、一般会計財源から報酬などが支払われる公務員、つまり教員と一般職公務員と、期成会会計財源から報酬などが支払われる職員、いわゆる期成会職の職員とによって構成されている。

この組織の人的構成と関連して一つ指摘しておきたいことは、専任教員、すなわち教授、副教授、助教授の場合、比較的多数の補助員の支援を利用することができるということである。ここで言う補助員とは、助教とチューターである。

助教は、〈表-11〉に示されているとおり、二つの種類がある。現在、韓国放送通信大学の教職員 881 人のうち 144 人(約 16%)を占めている「助教」と「授業助教」が、それである¹⁹。助教は、教育・研究及び学事に関する事務を補助するものとして、一般会計財源から給料が支払われ、1 年ごとに契約を締結する形で最大 3 年間勤務することができる²⁰。一方、授業助教の場合、教育及び学事に関する事務を補助するものとして、期成会財源から給料が支払われ、1 年ごとに契約を締結する形で最大 2 年間勤務することができる²¹。なお、大学院の助教と授業助教は修士課程 2 学期以上の在学が求められ、また学部の学科及び地域大学の授業助教は学士学位取得以上が要求される²²。

一方、〈表-11〉には教職員として出ていないが、チューターという補助員がいる²³。このチューターとは、遠隔教育の特性上、孤立感に陥りやすい大学院在学学生及び休学生を対象に、遠隔教育方法、試験方法、レポート作成及び論文作成などについて指導・助言をする者である²⁴。ただ、学部と大学院・経営大学院及びプライムカレッジにおけるチューターの配置原則は異なる。学部においては、200 人に 1 人が配置されている²⁵。大学院・経営大学院及びプライムカレッジの場合、科目当たり 1 人が原則であり、1 人が担当する最大の受講者は原則 60 人である²⁶。チューターの主な役割としては、講義担当教授と教科目運営についての協議、受講者に対する助言と学習状況管理、レポート

¹⁹ 韓国放送通信大学助教任用規程第 2 条を参照。

²⁰ 同上規程第 2 条と 6 条を参照。

²¹ 同上規程同上条文を参照。

²² 同上規程第 4 条を参照。

²³ 韓国放送通信大学大学院『2014 韓国放送通信大学大学院案内』韓国放送通信大学大学院、2014 年、45 頁。

²⁴ 同上書、同頁。

²⁵ 來生新、前掲資料、3 頁。

²⁶ 同上資料、同頁。

などのチェックと学習参考資料の提供、授業期間中の学習相談などがあげられる。チューターを分かり易い表現で言い換えると、非常勤講師に類似していると思われる。というのは、チューター制度の根拠規程が大学院・経営大学院講師料支給規程の中に設けられているからである²⁷。通常、チューターは、修士学位以上の学位を有するものであるとされる。

＜表—11＞ 教職員の定員と現員

(単位：人)

区分		定員	現員
学長		1	1
教員	教授	156	87
	副教授		32
	助教授		27
	その他教員	47	43
	助教	55	55
小計		258	244
一般職公務員	3級	1	1
	4級	4	4
	5級	8	9
	6~9級	137	140
	技術職	21	21
	別定職	18	18
	機能職	40	39
小計		229	232
期成会職	学事管理職	238	238
	放送媒体制作職	62	62
	授業助教	89	89
	研究員	18	16
小計		407	405
合計		894	881

注：その他の教員の内訳は、名誉教授30、兼任教授2、専任待遇講義教授7、客員教授4である。

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014年8月25日)に基づいて作成。

²⁷ 放送通信大学大学院・経営大学院講師料支給規程第2条と第4条を参照。

4. 学位課程の入学及び卒業・修了要件

ここでは、放送通信大学の教育課程のうち、学士課程と修士課程の入学と卒業・修了要件について簡略に述べる。

学部課程の入学要件は、次のとおりである。

第一は、<表—12>に示されているとおり、1996年12月以前の高等学校卒業生、1997年2月から2007年までの高等学校卒業生、2008年1月以後の高等学校卒業生、高等学校卒業学歴検定試験合格者、2014年大学修学能力試験成績支援者、外国学校出身者及び成績算出不可者といった六つの募集群が設定されている²⁸。

第二は、六つの募集群のうち、年長順に募集する外国学校出身者及び成績算出不可者を除けば、基本的に成績順に合格が決まる。

第三は、同点者の場合、年長順に合格が決まる。

第四は、合格者が登録期間中に登録しない場合には、予備合格者の中から成績順に合格者を決める。

また、学部課程を卒業するためには、次の要件を満たすことが要求される²⁹。

第一は、授業年限が4年となっている(2学年編入生の場合は3年、3学年編入生の場合は4年)³⁰。ただし、卒業に必要な単位を早期に取得し、卒業要件を満たした者に対しては、授業年限1年以内で短縮することができるとされる。

第二は、卒業学力評価に合格することである。ここでの卒業学力評価は、通常は卒業論文を提出し、審査を受ける形をとる。合格した場合にのみ卒業が許可されることとなる。ただ、学長が別に定めた基準に該当する者に対しては、卒業論文を代替し、卒業学力を認めることができる。

²⁸ 韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/knou/admission/EHPNwsdScrnMeth.jsp>(2014年9月20日確認)を参照。

²⁹ 前掲 <http://www.knou.ac.kr>(2014年9月23日確認)を参照。

³⁰ 韓国放送通信大学の場合、在学年限は設けられていない。このことについては、韓国放送通信大学学則第28条を参照。

<表一12> 成績群別成績適用方法

群別	適用対象	成績適用
1 群	1996 年 12 月以前の卒業生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年系列成績→3 学年 2 学期学級成績→3 学年 学年成績の順に適用 ※成績がない者(「就職に伴う 2+1 体制」該当者) ・ 2 学年 2 学期学級成績→2 学年 学年成績の順に適用
	成績表記が 2 個以上の成績群該当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年成績→3 学年 2 学期成績→3 学年 学年成績の順に適用
2 群	1997 年 2 月卒業生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年成績→3 学年 2 学期成績→3 学年 学年成績の順に適用 ※全学年成績がない者(「就職に伴う 2+1 体制」該当者) ・ 2 学年 2 学期学級成績→2 学年 学年成績の順に適用するものの、1 群へと変更処理
	成績表記が 2 個以上の成績群該当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年成績→3 学年 2 学期成績→3 学年 学年成績の順に適用
	1998 年 1 月から 2007 年までの卒業生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年教科目の換算評点平均を適用
3 群	2008 年 1 月以後の卒業(予定)者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年教科目の成績等級点数を適用 ※全学年成績がない者(「就職に伴う 2+1 体制」該当者) ・ 2 学年 2 学期成績→2 学年 学年成績の順に適用するものの、2 群へと変更処理
	成績表記が 2 個以上の成績群該当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全学年成績→3 学年 2 学期成績→3 学年 学年成績の順に適用
4 群	高等学校卒業学歴検定試験合格者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高等学校卒業学力検定試験の成績
5 群	2014 年大学修学能力試験成績志願者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 領域別(国語、数学、英語)の等級を点数へと換算 ※大学修学能力試験領域(国語、数学、英語)別に A 型/B 型を区分せず、別途加算点もなし
6 群	外国学校出身者及び成績算出不可者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年長(生年月日)順

出所：韓国放送通信大学 HP<http://www.knou.ac.kr/knou/admission/EHPNwsdScrnMeth.jsp>(2014 年 9 月 20 日確認)に基づいて作成。

第三は、140 単位以上の単位取得である。この 140 単位以上という要件は、韓国の 4 年制大学が要求する一般的な要件である。韓国においては、通常、1 科目の授業が 3 単位となる。したがって、学生の授業負担は少なくないといえる。140 単位以上と定められている卒業要件単位をより詳しくみると、〈表—13〉のとおりである。〈表—13〉によると、新入生として韓国放送通信大学に入学した者の場合、140 単位をとることも重要であるが、教養科目を最低 24 単位とり、また専攻科目を最低 51 単位(幼児教育科の場合 55 単位)とらなければならないことが分かる。

〈表—13〉 140 単位以上の卒業要件単位の詳細

区 分		2009 学年度以前	2010 学年度以後
教養科目単位	共通	24 単位以上	24 単位以上
専攻科目単位	新入生	51 単位以上 但し、幼児教育科は 54 単位以上	51 単位以上 但し、幼児教育科は 55 単位以上
	2 学年編入生	51 単位以上 但し、幼児教育科は 54 単位以上	60 単位以上 但し、幼児教育科は 54 単位以上
	3 学年編入生	63 単位以上	69 単位以上

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014 年 9 月 23 日確認)に基づいて作成。

〈表—14〉 修士課程の志願資格

区 分	対 象 者
一般選考	国内外の学士学位取得(予定)者。 法令によって上記と同等以上の学歴があると認められた者。 ただし、幼児教育学科は幼稚園教師資格証取得(予定)者、看護学科は看護師免許証取得者に限る。
特別選考 (定員外募集)	教育省令で定める委託学生。 父母が共に外国人である外国人学生。 外国において韓国の初・中等及び大学教育に相応する教育課程を全部履修した在外国民または外国人。

出所：韓国放送通信大学大学院 HP の <http://grad.knou.ac.kr/>(2014 年 9 月 23 日確認)と韓国放送通信大学経営大学院 HP の <http://mba.knou.ac.kr/>(2014 年 9 月 23 日確認)に基づいて作成。

一方、大学院と経営大学院の修士課程に入学するためには、〈表—14〉に示されているとおり、基本的に学士学位取得者という志願資格を備えたうえで、一定の選考を経なければならない。その

一定の選考とは、学部成績審査と書類審査である³¹。学部成績が選考に反映される比率は 40%である。選考に反映される書類審査 60%の具体的な内訳は、自己紹介書 30%、研究計画書 20%、情報化能力 10%である。ただし、経営大学院の修士課程の場合、選考に反映される書類審査 60%の具体的な内訳は、自己紹介書 40%、研究計画書 20%となっている³²。

<表—15> 大学院修了要件の詳細

区分	履修単位			学位取得資格試験		成績条件
	専攻 単位 (共通)	論文 単位 追加 単位	単位計	外国語 試験	総合 試験	
修士 課程	24 以上	6 6	30 以上	合格	合格	各教科目の成績 C° (平点 2.0)以上を受け れば単位を与えるが、修了のためには総 修単位の平点平均が B° (平点 3.0)以上で なければならない

出所：韓国放送通信大学大学院 HP の <http://grad.knou.ac.kr/>(2014 年 9 月 23 日確認)と韓国放送通信大学経営大学院 HP の <http://mba.knou.ac.kr/>(2014 年 9 月 23 日確認)に基づいて作成。

大学院と経営大学院の修士課程を修了するためには、次の要件を満たさなければならない³³。

第一点は、大学院の場合には 2 年 6 か月の授業年限と 5 年の在学年限の設定されており³⁴、経営大学院の場合には 2 年の授業年限と 5 年の在学年限が設けられていることである³⁵。ただし、入学する前に履修した大学院課程の教科目を大学院委員会で単位として認められた場合には、6 か月以内で授業年限を短縮することができることとされる。

³¹ 韓国放送通信大学大学院 HP の <http://grad.knou.ac.kr/>を参照。

³² 韓国放送通信大学経営大学院 HP の <http://mba.knou.ac.kr/>を参照。

³³ 前掲 <http://www.knou.ac.kr/>(2014 年 9 月 23 日確認)を参照。

³⁴ 韓国放送通信大学大学院、前掲書、30 頁。

³⁵ 韓国放送通信大学経営大学院『2014 韓国放送通信大学経営大学院案内』韓国放送通信大学経営大学院、2014 年、24 頁。

＜表—16＞ 教科目の成績等級とその評点

等級	評点	点数	等級	評点	点数
A+	4.5	95~100	C+	2.5	75~79
A°	4	90~94	C°	2	70~74
B+	3.5	85~89	F		70 未満
B°	3	80~84			

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)に基づいて作成。

第二点は、24単位以上の単位取得であり、その平均評点 B° (3.0)以上の取得である。

第三は、外国語試験と総合試験の合格である。

第四は、論文を提出し、審査を受け、これに合格する形で、教科目単位 24 単位以上とは別に、論文単位 6 単位を取得することである。なお、論文を提出せず修士学位をとろうとする者が論文代替申請をする場合は、教科目単位 6 単位を追加で取得しなければならない。

これまで述べた学士課程と修士課程の卒業・修了要件については、ハードルが高いという指摘もなされている。その理由としては、韓国の放送大学通信大学の場合、授業はオンラインで実施しているものの、試験などはオフラインで実施するだけでなく、卒業するためには必ず論文を書かなければならないことがあげられる。ただ、このことは、韓国放送通信大学がサイバー大学よりも充実した教育を行っていると評価される要因でもあり、サイバー大学などと競争するうえで必ずしも不利な要因となっているとは言い切れない。

5. 授業料

韓国では、国立大学の場合、通常、授業料という用語より登録金という用語が使われる。登録金は授業料と期成会費で構成される。授業料と期成会費の区分は、講義に対する対価であるか、あるいは建物・施設・事務サービスなどに対する対価であるかによるものである。なお、新入生の場合、登録金には、授業料と期成会費のほかに、入学金も別途含まれることになる。

通常、韓国において、一般私立大学の学部と大学院の場合、登録金が年額でそれぞれ約 800 万ウォン(80 万円)、約 1000 万ウォン(100 万円)の水準であるとされる³⁶。また、サイバー大学の学部と

³⁶ここで用いる登録金の年額はソウル所在の主要大学を中心に算出された金額である。『韓国大学新聞』2014年4月30日；『国民日報』、2014年9月5日を参照。

大学院の場合、登録金が年額でそれぞれ約 280 万ウォン(28 万円)、約 550 万ウォン(55 万円)の水準であるといわれる³⁷。こうしたことを考慮に入れると、韓国放送通信大学の登録金は、〈表—17〉に示されているとおり、年額でみると、学部 35 万ウォン~37 万ウォン(3 万 5 千円~3 万 7 千円)、大学院 143 万ウォン(14 万円)、経営大学院 200 万ウォン(約 20 万円)であり、極めて安価な水準であるといわざるを得ない。

〈表—17〉 学部・大学院・経営大学院の入学金及び登録金

(単位:ウォン)

区 分		入学金	登録金		計
			授業料	期成会費	
学 部	人文・社会	6,900	26,800	317,000	350,700
	自然・教育	6,900	26,800	339,000	372,700
大 学 院		177,000	312,000	929,000	1,428,000
経営大学院		159,000	298,000	1,528,000	1,985,000

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/knou/admission/EHPNwsdPassCnfm.jsp> (2014 年 9 月 20 日確認)；韓国放送通信大学大学院『2014 韓国放送通信大学大学院案内』韓国放送通信大学大学院、28 頁；韓国放送通信大学経営大学院『2014 韓国放送通信大学経営大学院案内』韓国放送通信大学経営大学院、22 頁に基づいて作成。

一方、一定の要件のもとで学士学位を取得することができる時間制登録課程の場合においても、韓国放送通信大学の登録金は割安であるといえる。時間制登録課程を運営しているサイバー大学の場合、一般的には、入学金が 30 万ウォン(3 万円)程度であり、受講料が科目当り 6 万ウォン程度であるとされる³⁸。こうした状況のなか、韓国放送通信大学の時間制登録課程において、〈表—14〉に示されているとおり、1 科目を約 20 万ウォンから 21 万ウォン程度で受講でき、4 科目までの受講料が約 34 万ウォン~36 万ウォン程度であるということは、学生の募集という面において重要なメリットとして作用しているといつてよい。

³⁷ すべてのサイバー大学学部課程の登録金については、サイバー大学総合情報 HP の <http://cuinfo.net/home/eudc/statistics.sub.action?gnb=55&gubunNm=fee>(2015 年 1 月 20 日確認)を参照。大学院課程の登録金の例としては、釜山デジタル大学 HP の <http://grad.bdu.ac.kr/Grad/admission/01>(2015 年 1 月 20 日確認)を参照。

³⁸ 前掲『国民日報』、同日を参照。

＜表—18＞ 時間制登録課程の登録金

(単位：ウォン)

区 分	1科目	2科目	3科目	4科目
非実習学科	202,580	246,680	290,770	343,800
実習学科	216,330	263,180	310,020	365,800

注：実習学科は、メディア映像学科、農学科、家政学科、コンピューター学科、情報統計学科、環境保健学科を指す。

出所：韓国放送通信大学HPの<http://www.knou.ac.kr/knou/admission/EHPPttmRegIntr.jsp>を(2014年9月20日確認)に基づいて作成。



放送通信大学内の書店にて

放送通信大学内のカフェテリア風景

Ⅲ. 韓国放送通信大学のオンライン授業

現在、韓国放送通信大学においては、オンライン授業において二種類の講義が行われている³⁹。その一つは、ウェブ講義であり、LMS(Learning Management System)の活用と双方向性のコミュニケーションを前提とする講義である。いま一つは、マルチメディア講義であり、LMS の非活用と一方向性のコミュニケーションを特徴とする講義である。

通常、オンライン授業という言葉は、LMS の活用と双方向性のコミュニケーションを特徴とする講義を中心に行われる授業を意味する。オンライン授業をこのように捉えると、韓国放送通信大学が行っているマルチメディア講義とウェブ講義のうち、後者のみがオンライン授業に該当するといえる。ただ、オンライン授業という言葉は、同時的な双方向性の確保を意味するものに限らなければ、つまり時差を前提とする掲示板やメールなどによるコミュニケーションの成立可能性を排除しなければ、韓国放送通信大学のマルチメディア講義もオンライン授業の範疇に加えることができる。したがって、ここでは、韓国放送通信大学のオンライン授業の現状を把握するにあたり、ウェブ講義のみならず、マルチメディア講義についても検討を行う。具体的には、教育組織によって LMS がどのように活用されているか、情報システムはどのような特徴を有しているか、制作組織と制作プロセスの特徴はどのようなものかなどを検討する形をとる。

ただ、一つ断わっておかなければならないことがある。それは、韓国放送通信大学が様々な実験的なプロジェクトに取り組んでいるものの、そうしたプロジェクトの中にはいまだ十分な結果が出てないものも含まれているということである。韓国放送通信大学が抱えている課題を把握するという意味において、そうした例についても可能な限り言及する。

1. LMS の活用

LMS はオンライン授業において重要な存在であるとされる⁴⁰。しかし、韓国放送通信大学の場合、すべてのオンライン授業に LMS を活用しているとは必ずしもいえない。

³⁹ 前掲 <http://www.knou> (2014年9月23日確認)を参照。

⁴⁰ エスエイティーティー株式会社 HP の <http://satt.jp/dev/lms.htm> (2015年1月20日)を参照。

学部の場合、オンライン授業はマルチメディア講義を中心に構成されている⁴¹。その結果、学部でのオンライン授業は、基本的に LMS を使わず、インターネットを通じて配信される講義、つまり一方向性のコミュニケーションが重視される内容となっている⁴²。ただ、韓国放送通信大学は、学生のアクセスログをとり⁴³、また教員と学生が掲示板やメールで質問と回答を行う体制をとるなど⁴⁴、一方向性のコミュニケーションを補完する努力をしている。

学部のオンライン授業に LMS が使われている例外はある。看護学科がアメリカ在住韓国人⁴⁵を対象に実験的に行っている編入学課程がそれである⁴⁶。韓国放送通信大学がアメリカ在住韓国人のオンライン授業を行っている理由は、韓国の 3 年制看護大学を卒業してからアメリカで看護師資格を取得した人に対して、韓国の看護学士学位の取得機会を提供することによって、キャリアの発展を支援しようとしたからである⁴⁷。現在、アメリカ在住韓国人対象の編入学課程の場合、LMS を用いて授業を行うものの、最終試験はアメリカ所在の韓国領事館で実施する形で運営されている⁴⁸。韓国放送通信大学は、今後このアメリカでの実験結果を中国在住韓国人⁴⁹の教育にも活用する予定である⁵⁰。

韓国放送通信大学は、将来、LMS を活用し、学部課程のオンライン授業を行うことを検討していると思われる。このことは、約 4000 人を有する英語英文学科を対象に、学部では初めて大容量 LMS を実験的に運営していることから推測される⁵¹。韓国放送通信大学によると、学部課程に LMS を活

⁴¹ 來生新、前掲資料、3 頁。

⁴² 同上資料、同頁。

⁴³ 放送大学「來生先生メモ 140829 KNOU」、韓国放送通信大学側との会議メモ、2 頁。

⁴⁴ 同上資料、3 頁。

⁴⁵ ここでのアメリカ在住韓国人はアメリカ永住者やアメリカ国籍取得者も含む。

⁴⁶ 同上資料、2 頁。

⁴⁷ 『韓国日報』、2014 年 2 月 20 日を参照。韓国放送通信大学を訪問した直後に作成されたメモ、具体的には放送大学「來生先生メモ…」、2 頁には、「韓国の看護師資格は 2 年で取得できるが、米国では 3 年のため、渡米した学生が米国で看護師資格を取得するために 1 年間オンライン学習できるようにしたもの」と記述されている。しかし、この最終報告書を作成する過程において裏づけ調査を行った結果、韓国は 3 年制看護大学を卒業したものが看護師資格を取得できることが分かった。

⁴⁸ 放送大学「來生先生メモ…」、2 頁。

⁴⁹ ここでの中国在住韓国人は中国永住者や中国国籍取得者も含む。

⁵⁰ 同上資料、同頁。

⁵¹ 同上資料、同頁。

用する場合、そのサーバーの保有・管理は、外部に委託する方式ではなく、独自で行う形になる可能性が高いとされる⁵²。

大学院・経営大学院やプライムカレッジにおいては、LMS を使うウェブ講義によってオンライン授業が行われている⁵³。これらの教育組織によって使われている LMS は、オープンソースのものでなく、委託開発したものである⁵⁴。韓国放送通信大学がこのように委託開発方式を採用した背景には、オープンソースを使用する場合、カスタマイズと維持に多大な人件費がかかるので、そうした状況をできる限り回避しようとしたことや、大学ごとに特殊性があるがゆえに、業者から単にシステムを買うだけではなく、直接開発の必要があったことなどがある⁵⁵。

ここで一つ注意すべきは、LMS を用いてオンライン授業を行う場合においても、教育組織の違いによって、サーバーの保有・管理主体が異なるということである。大学院・経営大学院が使っている LMS の場合、30~100 人程度の大学院 18 学科と経営大学院 8 学科の授業が適用対象であり、そのサーバーを韓国放送通信大学本部が保有・管理している⁵⁶。現在、大学院・経営大学院が使用している LMS は、約 2000 人程度の受講者を想定したものであるとされる⁵⁷。一方、プライムカレッジが用いている LMS は、360 コースの授業が適用対象であり、インターネット・データ・センターという外部委託業者によってそのサーバーの保有・管理が行われている⁵⁸。プライムカレッジの場合、政府プロジェクトの一環として実験的に設置された組織であり、学院・経営大学院とは異なるサーバーの保有・管理体制がとられたと考えられる。

韓国放送通信大学が、学部においてマルチメディア講義を中心に授業を行う一方で、大学院・経営大学院やプライムカレッジにおいてはウェブ講義をもって授業を実施している理由としては、次の二つがあげられる。

⁵² 同上資料、同頁。

⁵³ 來生新、前掲資料、3 頁。

⁵⁴ 放送大学「來生先生メモ…」、2 頁。

⁵⁵ 同上資料、同頁。

⁵⁶ 同上資料、同頁。

⁵⁷ 同上資料、同頁。

⁵⁸ 同上資料、同頁。



マルチメディア/ウェブスタジオ風景

その一つは、LMS が受講人数の影響を強く受けるという特徴をもっていたことである⁵⁹。理論的には、LMS を活用する場合、授業を行える対象受講者数は無制限であるといえる。事実、韓国放送通信大学が、英語英文学科を対象に大容量 LMS を実験的に運営していることは、対象受講者数をどの程度まで増やすことができるかを視野に入れた実験ともいえる⁶⁰。ただ、現実の問題として、対象受講者が多くなると、LMS の運営・管理は難しくなると言わざるを得ない。これは、学部ではなく、大学院・経営大学院やプライムカレッジにおいて、ウェブ講義が実施されている理由の一つである。韓国放送通信大学によると、LMS を活用して授業を行える対象受講者数は最大 500 人程度であり、実際の授業では 20~100 人の受講者を対象に LMS を活用しているのが実情であるとされる⁶¹。

いま一つは、LMS の活用可能性が受講者の教育課程と密接に結び付いていたことである。韓国放送通信大学が最初から学部においてウェブ講義を排除しようと計画していたわけではない。実際、2005 年、韓国放送通信大学の学部では、ウェブ講義とマルチメディア講義が共に開始された⁶²。しかし、その後、韓国放送通信大学によって行われた授業満足度調査において、学部の受講者の場合、

⁵⁹ 同上資料、同頁。

⁶⁰ 同上資料、同頁。

⁶¹ 同上資料、同頁。

⁶² 前掲 <http://www.knou...>(2014 年 9 月 23 日確認)を参照。

教材が決められているマルチメディア講義を好むという傾向が明らかになった⁶³。受身の学習方法に慣れている学部を受講者にとってみれば、教科書がないウェブ講義は、マルチメディア講義に比べると、遥かに多くの学習時間がかかるものであり、不満であったのである⁶⁴。そして、その調査結果を受け、学部では、2007年からマルチメディア講義を中心に授業が行われるようになった⁶⁵。一方、このような学部の事情とは異なり、大学院・経営大学院やプライムカレッジにおいては、学習に強いモチベーションを有する受講者が自ら資料を探して学習をすること、そして教員との相互作用を通じて学習することなどが教育課程の前提となっており、ウェブ講義をもって授業を行うことが原則となった⁶⁶。LMSを活用するか否かに関係なく、オンライン授業を実施する際に提起される問題もある。たとえば、何人の補助員、すなわちチューターを配置するか、どのように試験を実施するか、教員への負担をどのように調整するか、といった問題がそれである。

韓国放送通信大学は、オンライン授業の構想段階においては、大人数のチューターが必要であると見込んでいたようである⁶⁷。ところが、実際にオンライン授業を実施してみると、それほど多くのチューターは必要なく、学部の場合は学生200人当たり1人、大学院・経営大学院及びプライムカレッジの場合は科目当たり1人・学生60人まで1人という原則が成り立つに至ったとされる⁶⁸。予想より少ない人数のチューターをもってオンライン授業を行うことが可能であった理由としては、学生が教員宛のメール、放送通信大学ホームページの事務関連掲示板、サークルのホームページの掲示板、各地域大学のコールセンターなどを通じて、学習に必要な様々な情報を得ていたことがあげられる⁶⁹。

韓国放送通信大学において、オンライン授業の学習結果をオンライン試験によって評価する体制は、現在のところ、確立していない状況である⁷⁰。実際、韓国放送通信大学は、オンライン授業を行

⁶³ 來生新、前掲資料、3頁。

⁶⁴ 放送大学「來生先生メモ…」、5~6頁。

⁶⁵ 同上資料、同頁。

⁶⁶ 同上資料、2頁。

⁶⁷ 同上資料、3頁。

⁶⁸ 同上資料、3頁。

⁶⁹ 同上資料、3頁。

⁷⁰ 來生新、前掲資料、3頁。

っているものの、試験は各地域大学で同時一斉に行う方式を採用している⁷¹。ただ、この方式は、学生にとって多大な費用と時間がかかる方式である。たとえば、看護学科がアメリカ在住韓国人を対象に実施している編入学課程の場合、アメリカ全国の学生を在アメリカ韓国領事館に集め、試験を実施していることを考えると、オンライン試験による評価方式の採用は、今後オンライン授業を活性化する鍵であるといつてよい。したがって、韓国放送通信大学も、現在オンライン試験を実験的に実施している。そのオンラインシステムの特徴は、顔認証システムを使用すること、試験時に他のサイトへの接続を遮断すること、学生の顔を随時確認すること、試験開始時間に1時間程度の幅を認めることなどである⁷²。

韓国放送通信大学の場合、教員はオンライン授業に対して大きな負担を感じていない様子である⁷³。韓国放送通信大学の教員は、従来からインターネットを通じて学生に対応することを重視してきた。そういう関係から、オンライン授業は負担が増すという感覚が、教員にはそれほど強くないようである。確かに、新しい学期が始まって1か月半程度は、学習や事務手続きに関する学生の質問が相当あり、教員は忙しいとされる⁷⁴。したがって、教員によっては、TAやチューターに対応させる形で一種のフィルターリングを行う場合もあるようである⁷⁵。

2. 情報システムの概要

韓国放送通信大学のオンライン授業、学事・学務の処理を支えている情報システムは、<表—19>と<表—20>に示されているとおり、大学本部及び教育組織のものと、附属機関のものに

⁷¹ 同上資料、同頁。

⁷² 同上資料、同頁。

⁷³ 放送大学「來生先生メモ…」、6頁。

⁷⁴ 同上資料、同頁。

⁷⁵ 同上資料、同頁。

大別される。韓国放送大学の情報システムの概要を、オンライン授業に使われている情報システムを中心に概括すると、次のとおりである⁷⁶。

第一は、メインシステムに関することである。教育組織の場合、二つのシステムを使っている。学部、大学院・経営大学院が使っているメインシステムは、HP(Hewlett Packard)社のシステムである。一方、プライムカレッジでは、IMB(International Business Machines)社のメインシステムが使用されている。プライムカレッジの場合、政府プロジェクトの一環として実験的に設置されたため、大学本部、学部、大学院・経営大学院とは異なるメインシステムが採用されたと考えられる。

第二は、情報システムの機能についてである。学部、大学院・経営大学院、プライムカレッジの情報システムの共通機能としては、学事・学務情報の処理、LMSの運営、モバイルLMSの運営などをあげることができる。ただ、教育課程によって、情報システムの機能に差が見られることも事実である。たとえば、学部の場合、英語英文学科の大容量LMS、アメリカ在住韓国人対象の看護学科編入学課程のLMSなどが追加されている。一方、大学院は画像講義システム、プライムカレッジは画像講義システム、大学間連携システム、オンライン試験センターなどに関連した機能がそれぞれ加えられている。

第三は、ハードウェアとソフトウェアの構成である。学部、大学院・経営大学院の場合、ウェブサーバー、DBサーバーはHP社のものを使っているものの、モバイルサーバー、サーチサーバー、学習資料ウェブサーバーなどはIBM社のものを使用している。また、外部記憶装置間および記憶装置とコンピューターの間を結ぶ高速ネットワークのSAN(Storage Area Network)とNAS(Network Attached Storage)は、大容量のものが使われている。なお、プライムカレッジの場合、サーバー類はすべてIBM社のものが使われている。また、プライムカレッジでは、学部、大学院・経営大学院に比べて小規模であるだけに、それに見合う容量のSANとNASが使われている。

⁷⁶ ここでの説明は、韓国放送通信大学から2014年8月29日に提供を受けた1枚の資料に基づくものである。

第四は、ネットワーク構成の特徴である。学部、大学院・経営大学院の場合、高速 300M のネットワークを二つ使用している。プライムカレッジは、100M のネットワークを二つ使用している。学部、大学院・経営大学院で使われている二つの高速 300M ネットワークは、KT と LG という韓国の通信事業者によってそれぞれ運営されているものであり、片方のネットワークに何らかの問題が生じた場合、他の片方をもってバックアップする体制がとられている⁷⁷。プライムカレッジにおいても二つのネットワークが使用されているが、その理由は学部、大学院・経営大学院の場合と異なり、学位課程用ネットワークと非学位課程用のネットワークを別々に構築したためである。一方、学部、大学院・経営大学院、プライムカレッジでは、7G の CDN(Content Delivery Network)も使用している。高価なネットワークとして知られている大容量の CDN が使われている理由としては、韓国放送通信大学が有しているすべてのコンテンツ、すなわち通常のインターネットとモバイルインターネットで提供している放送講義コンテンツ、マルチメディア講義コンテンツ、ウェブ講義コンテンツを高速伝送する必要があることがあげられる⁷⁸。近年、韓国放送通信大学は、モバイル会員登録者が 68,000 人にのぼっていることから、モバイルインターネットで講義コンテンツを提供することが受講生から高い評価を受けている状況に鑑み、モバイルインターネットで講義コンテンツを提供することに力を入れている⁷⁹。モバイルインターネットで提供する講義コンテンツが増える分、今後、韓国放送通信大学は CDN をさらに補強する必要に直面するであろうと予想される。

<表一19> 韓国放送通信大学の情報システム(教育組織)

教育組織	学部	大学院・経営大学院	プライムカレッジ
メインシステム	HP		IBM
主要機能	学事情報 モバイル決済 大容量 LMS(実験運営中)	学事情報 LMS モバイル LMS	学事情報 LMS モバイル LMS

⁷⁷ 放送大学「來生先生メモ…」、1~2 頁。

⁷⁸ 同上資料、同頁。

⁷⁹ 同上資料、同頁。

	モバイル LMS アメリカ看護学科 LMS 教員養成研修院	画像講義システム	オンライン試験センター 大学間連携システム 画像講義システム
ソフトウェア及び ハードウェア	ウェブサーバー(HP):6ea ウェブサーバー(HP):14ea(Container:140ea) DB サーバー(HP,Oracle):7ea モバイルサーバー(IBM):2ea サーチサーバー(IBM):2ea 学習資料ウェブサーバー(IBM):2ea 学習資料ウェブサーバー(IBM):2ea SAN ストレージ:53T/Byte NAS ストレージ:7.2T/Byte バックアップストレージ:14T/Byte		IBM サーバー:19ea SAN ストレージ:2ea NAS ストレージ: 2ea DB(Oracle): 4ea WEB/WAS: 10ea
ネットワーク	本部:二つのネットワーク(300M/KT, 300M/LG) 計:1.9Giga		100Mega(非学位課程) 100Mega(学位課程)
CDN:7G			

出所 : Korea National Open University, *Korea National Open University* (Korea National Open University),
p.1.に基づいて作成。この資料は韓国放送通信大学から 2014 年 8 月 29 日に提供を受けた資料である。

<表—20> 韓国放送通信大学の情報システム(付属組織)

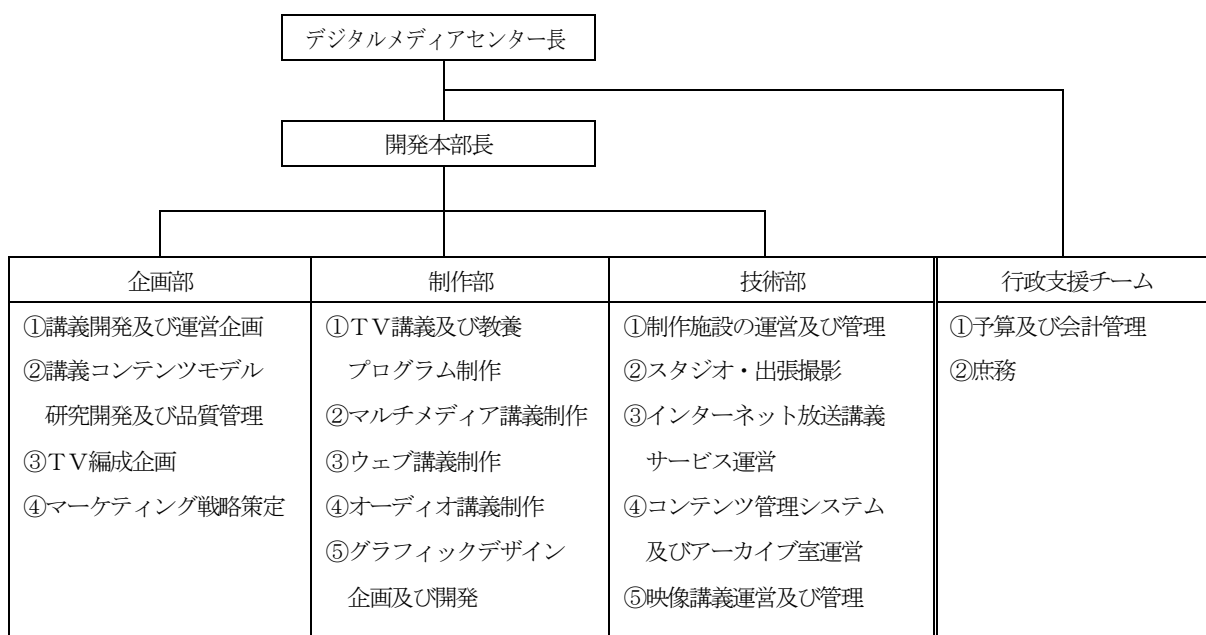
付属組織	中央図書館	出版文化院	歴史記録館	学報社
システム	図書館管理システム	出版管理システム	史料アーカイブシステム	学報管理システム
ソフトウェア及び ハードウェア	DB サーバー :2ea SAN ストレージ :6.6 T/Byte バックアップストレージ :6.6 T/Byte	WAS サーバー :1ea DB サーバー :1ea	NT サーバー :3ea(Web,Was,DB) SAN ストレージ :3.2T/Byte	NT サーバー :2ea(Web) NT サーバー :2ea(Was)

出所 : Korea National Open University, *Korea National Open University* (Korea National Open University),
p.1.に基づいて作成。この資料は韓国放送通信大学から 2014 年 8 月 29 日に提供を受けた資料である。

3. オンラインコンテンツの制作

オンライン授業に使われるオンラインコンテンツ、具体的にはマルチメディア講義とウェブ講義は、デジタルメディアセンターを中心に制作されている。2007年に設立されたデジタルメディアセンターは、1984年に発足した教育媒体開発研究所を前身とする⁸⁰。現在、デジタルメディアセンターは、総員127人の組織であり、企画部、制作部、技術部、行政支援チームといった四つの部署によって構成されている⁸¹。デジタルメディアセンターの業務は、〈図-2〉に示されているとおり、講義及び講義コンテンツ開発、放送大学TV⁸²運営、インターネット放送講義サービス運営、eラーニング研究開発、遠隔映像講義システム運営など、多岐にわたっている。

〈図-2〉 デジタルメディアセンターの組織図(2014年4月1日現在)



出所：韓国放送通信大学デジタルメディアセンターHP の http://dmc.knou.ac.kr/home/content/introduction/primary_duties_and_organization.html(2014年9月20日確認)に基づいて作成。

⁸⁰ 詳細については、韓国放送通信大学デジタルメディアセンターHP の <http://dmc.knou.ac.kr/home/content/introduction/history.html>(2014年9月20日)を参照。

⁸¹ 來生新、前掲資料、4頁。

⁸² 有線放送及び衛星放送などのチャンネル名は、放送通信大学TVではなく、放送大学TVとなっている。



デジタルメディアセンター内のTV第1スタジオ風景

ただ、時代の変化と共に、デジタルメディアセンターの業務はインターネットとの結び付きを強めている。1990年に始まった放送通信大学のオーディオ講義は、2008年まで主にラジオ電波を送出する方式で行われた⁸³。しかし、2008年にラジオ放送が廃止された結果、現在は、オーディオ講義が、デジタルメディアセンターがインターネットを通じてアップロードしたファイル形態のオーディオ講義を、受講生がダウンロードして聞くという形で行われている⁸⁴。一方、TV講義の場合、1985年にKBS3チャンネルを通じて放送を開始したものの、放送事業に収益性が求められ、また2012年地上波アナログ放送が中断されるという環境変化のなか、現在は有線放送、衛星放送、IPTVのみによって視聴することが可能である⁸⁵。ただ、韓国の場合、2004年に改正された放送法が有線放送事業者と衛星放送事業者に対して公共チャンネル、具体的には国会放送チャンネル、行政広報放送チャンネル、放送大学放送チャンネルを運営することを義務付けている⁸⁶。したがって、有線放送事

⁸³ 詳しくは、前掲 <http://dmc.knou> (2014年9月20日)を参照。

⁸⁴ 放送大学「來生先生メモ…」、3頁。

⁸⁵ 同上資料、同頁。

⁸⁶ 韓国の放送法第70条第3項は、「総合有線放送事業者及び衛星放送事業者(移動マルチメディア放送を行う衛星放送事業者を除く)は、大統領令が定めるところにより、国家が公共の目的のために利用でき

業者と衛星放送事業者が、収益を重視するあまり、放送大学放送チャンネルをチャンネルオプションから外すことは禁止されているといえる。とはいえ、放送通信大学の講義科目全体において、TV講義科目の場合、一学期当り1学科1科目という原則のもとで配分されており、その割合は高くはないといえる⁸⁷。

デジタルメディアセンターを組織の人的構成という側面からみると、教員をもって充てるデジタルメディアセンター長1人を除けば、計127人の職員のうち、約半分が常勤職員であり、残りの半分は非常勤職員である⁸⁸。デジタルメディアセンター内で最多の職員数を有する部門は、78人を有する制作部であり、エンジニア21人、カメラマン11人、プロデューサー・ディレクター20人を中心に運営されている⁸⁹。

デジタルメディアセンターにおけるコンテンツ制作の詳細は、次のようにまとめることができる。

第一は、すべてのコンテンツの中でマルチメディア講義が占める割合が圧倒的に高いということである。韓国放送通信大学は、年間45分コンテンツを344編制作している⁹⁰。これは、科目に換算すると、23科目に当たる。このうち、TV講義科目とマルチメディア講義科目はそれぞれ17%と80%を占めている⁹¹。なお、放送通信大学のウェブ講義科目は、3%前後に過ぎない。こうしたことから、デジタルメディアセンターによって制作されているコンテンツは主にマルチメディア講義であることが分かる。ちなみに、年間制作される45分コンテンツ344編のうち、約2割は、教員の講義スタイルや科目の特性を考慮し、スタジオに学生を参加させる形で収録されている⁹²。

第二は、コンテンツがTV講義か、あるいはオンライン講義かによって、制作に係わる職員の構成が多少変化するということである。たとえば、TV講義の場合、プロデューサー、カメラ監督、編

るチャンネル(以下、公共チャンネル)、宗教の宣伝を目的とするチャンネル及び障害者の福祉のためのチャンネルを設けなければならない。」と規定している。この規定に基づいて、現在、放送大学TVチャンネルは、国会放送や韓国政策放送(国政広報放送)チャンネルと共に公共チャンネルとして分類されている。

⁸⁷ 放送大学「來生先生メモ…」、4頁。

⁸⁸ 同上資料、3~4頁。

⁸⁹ 同上資料、3~4頁。

⁹⁰ 來生新、前掲資料、4頁。

⁹¹ 同上資料、同頁。

⁹² 同上資料、同頁。

集技術関連職員、ENG カメラマンと一などによって一つのチームが構成される⁹³。なお、必要によっては、TV 講義の制作に声優や外部出演者などが参加する場合もある⁹⁴。一方、マルチメディア講義コンテンツ制作の場合、一つのチームが、プロデューサー、IDer (Instructional Designer)、グラフィック・ウェブデザイナー、カメラマンまたはエンジニアなどによって構成される⁹⁵。ただ、マルチメディア講義コンテンツ制作においても、出張撮影などが行われる場合には、関連エンジニアが1人追加されることになっている⁹⁶。

第三は、コンテンツが TV 講義か、あるいはオンライン講義かなどと関係なく、プロデューサーとカメラマンは全員常勤職員であるということである。プロデューサーは、一学期に平均 2 科目の TV 講義と平均 5 編のマルチメディア講義を制作しているだけに、非常勤職員は一人もいない⁹⁷。11 人のカメラマンも、年間 344 編のコンテンツ制作に係わっており、全員常勤職員である⁹⁸。しかし、他の職員は、必ずしも常勤職員とは限らない。たとえば、教育工学分野の出身者によって充てられる IDer は、常勤職員である場合もあれば、非常勤職員である場合もある⁹⁹。とりわけ IDer の場合、常勤職員であれ非常勤職員であれ、映像分野に関する知識の不足を内部の教育によって補う必要がある¹⁰⁰。グラフィック・ウェブデザイナーの場合は、非常勤職員が多い¹⁰¹。カメラを除く他の機器を操作するエンジニアは、常勤職員のみならず、非常勤職員によって構成されている¹⁰²。

第四は、科目の特性とコンテンツの特性が制作過程に強い影響を与えているということである。科目によっては、コンテンツが TV 講義か、マルチメディア講義か、ウェブ講義かに関係なく、固定カメラが使用される場合もあれば、カメラマンなしで収録が行われる場合もある¹⁰³。一方、コン

⁹³ 放送大学「來生先生メモ…」、4 頁。

⁹⁴ 同上資料、同頁。

⁹⁵ 同上資料、同頁。

⁹⁶ 同上資料、同頁。

⁹⁷ 同上資料、同頁。

⁹⁸ 同上資料、同頁。

⁹⁹ 同上資料、5 頁。

¹⁰⁰ 同上資料、同頁。

¹⁰¹ 同上資料、4 頁。

¹⁰² 同上資料、同頁。

¹⁰³ 來生新、前掲資料、4 頁。

テンツの特性によっては、制作過程のルールが変わる場合もある。たとえば、TV 講義は、外注委託をせず、内部制作が決まりとなっている¹⁰⁴。また、マルチメディア講義とウェブ講義は、教員が 45 分の授業に必要な 45 枚の PPT を作成することが原則となっているものの、場合によっては外部委託を行う場合もある¹⁰⁵。教員による PPT の作成と関連して一つ指摘しておきたいのは、制作部は 45 分の授業当り 45 枚を推奨しているが、教員によってはそれ以上を作成する場合もあり、必ずしも画一的な統一基準が適用されているとはいえないということである¹⁰⁶。他方、プロデューサーと IDer が教員と協議しながらコンテンツの内容を決めているものの、コンテンツの要素が標準化されているか否かによって制作を誰が主導するかが決まるということである。TV 講義とマルチメディア講義の場合、コンテンツの要素がかなり標準化されており、プロデューサーが制作を主導する¹⁰⁷。しかし、ウェブ講義の場合、LMS を用いており、授業の要素が科目の特性や教員の個性によって決定される場合が多いので、IDer が制作を主導する傾向がある¹⁰⁸。

第五は、オンライン講義の場合、教科書を作成してからコンテンツを制作するとは限らないということである。韓国放送通信大学は、ウェブ講義の場合、教科書なしに講義を始めた¹⁰⁹。とりわけ、ウェブ講義によって行われている大学院の科目の場合、基本的に教科書というものが存在しない¹¹⁰。その結果、教科書は、15 回分の講義が終了してからつくられる場合もある¹¹¹。このことは、韓国放送通信大学では、教員が教科書をつくることが必須ではなく、教科書をつくらない教員もいることを意味する¹¹²。韓国放送通信大学において、教科書をつくる場合、教員が教科書の原稿を執筆して

¹⁰⁴ 同上資料、同頁。

¹⁰⁵ 同上資料、同頁。

¹⁰⁶ 放送大学「來生先生メモ…」、4 頁。

¹⁰⁷ 來生新、前掲資料、5 頁。

¹⁰⁸ 同上資料、同頁。

¹⁰⁹ 放送大学「來生先生メモ…」、5 頁。

¹¹⁰ 同上資料、同頁。

¹¹¹ 同上資料、同頁。

¹¹² 來生新、前掲資料、5 頁。

出版社に提出し、出版社がその原稿を編集する形で進められるので、通常、1年から1年6か月程度かかる¹¹³。コンテンツ制作は、通常、出版社が教員の原稿を編集している間に行われる¹¹⁴。

第六は、コンテンツを、それがウェブ講義であれマルチメディア講義であれ、15回分全部制作してから、受講者に提供しているとは必ずしもいえないということである。韓国放送通信大学は、特定科目のコンテンツを制作する際、初年度の1学期のみにおいては、コンテンツを制作しつつ、受講者に提供する方式をとるので、受講生が15回分の講義をまとめて受講することはできない¹¹⁵。実務的には、2週間前に次回のアップロード分が制作されているなら、特に問題ないということになっている¹¹⁶。当然、初年度の2学期以降においては、15回分すべてのコンテンツがアップロードされている状況なので、受講生が15回分の講義を一気に受講することができる¹¹⁷。

第七は、標準化テンプレートを作成し、一定の品質を維持しようとしているということである。韓国では、21校のサイバー大学がある。これらの大学においては、ワンマンプロダクション、つまり教員1人でコンテンツを制作する場合もある¹¹⁸。韓国放送通信大学は、そうした制作方法を採用していない。なぜなら、韓国放送通信大学の場合、国立大学としてコンテンツの質を一定程度維持する必要があっただけでなく、教員の機械を使用する能力が高くないことを考慮しなければならなかったからである¹¹⁹。現在、韓国放送通信大学では、コンテンツ制作に一定の質を担保できる標準化テンプレートが幅広く活用されている状況である¹²⁰。

第八は、既制作科目を修正して活用することができるということである。デジタルメディアセンターの場合、既制作科目を修正する体制が整っており、教員を常時バックアップしている。通常、マルチメディア講義は3年程度使用する¹²¹。ただし、修正を行えば、5年程度使うことも可能であ

¹¹³ 同上資料、同頁。

¹¹⁴ 放送大学「來生先生メモ…」、5頁。

¹¹⁵ 來生新、前掲資料、5頁。

¹¹⁶ 同上資料、同頁。

¹¹⁷ 同上資料、同頁。

¹¹⁸ 放送大学「來生先生メモ…」、5頁。

¹¹⁹ 同上資料、同頁。

¹²⁰ 同上資料、同頁。

¹²¹ 來生新、前掲資料、5頁。

る¹²²。既制作科目を修正するといっても、比較的簡単な修正で済む場合もあれば、かなりの修正を行わなければならない場合もある。たとえば、文字の修正などは、デジタルメディアセンターの内部作業で修正が完了する¹²³。一方、特定の部分を取り直す修正の場合、通常の方法によって修正が行われる¹²⁴。

第九は、オンライン授業のコンテンツは制作コストが安いということである。韓国放送通信大学において、TV 講義、マルチメディア講義、ウェブ講義の制作費は直接・間接経費込みで計算する場合、それぞれ 6400 万ウォン(約 640 万円)、930 万ウォン(93 万円)、710 万ウォン(71 万円)である¹²⁵。このようにみると、TV 講義制作費に比べると、マルチメディア講義やウェブ講義の制作費が圧倒的に安いといわざるを得ない。

¹²² 同上資料、同頁。

¹²³ 同上資料、同頁。

¹²⁴ 同上資料、同頁。

¹²⁵ 同上資料、同頁。放送大学「來生先生メモ…」、6 頁。

IV. 放送通信大学の地域キャンパス

韓国放送通信大学は、〈表一21〉に示されているとおり、付属施設等として、全国の広域自治体の主要都市に地域キャンパスを設けている。

〈表一21〉 韓国放送通信大学の地域キャンパス

地域キャンパス名	地域キャンパスの組織
ソウル地域キャンパス	地域キャンパス本部と 5 学習館
釜山地域キャンパス	地域キャンパス本部のみ
大丘・慶北地域キャンパス	地域キャンパス本部と 5 学習館
仁川地域キャンパス	地域キャンパス本部と 1 学習館
光州・全南地域キャンパス	地域キャンパス本部と 4 学習館
大田・忠南地域キャンパス	地域キャンパス本部と 4 学習館
蔚山地域キャンパス	地域キャンパス本部のみ
京畿地域キャンパス	地域キャンパス本部と 3 学習館
江原地域キャンパス	地域キャンパス本部と 5 学習館
忠北地域キャンパス	地域キャンパス本部と 2 学習館
全北地域キャンパス	地域キャンパス本部と 4 学習館
慶南地域キャンパス	地域キャンパス本部と 2 学習館
済州地域キャンパス	地域キャンパス本部のみ

出所：ソウル地域キャンパス HP の <http://wseoul.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；釜山地域キャンパスHP の <http://wbusan.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；大丘・慶北地域キャンパスHP の <http://wbusan.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；仁川地域キャンパス HP の <http://wincheon.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；光州・全南地域キャンパス HP の <http://wkwangju.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；大田・忠南地域キャンパス HP の <http://wdaejeon.knou.ac.kr/> (2015年1月20日確認)；蔚山地域キャンパス HP の <http://wulsan.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；京畿地域キャンパス HP の <http://wgyeonggi.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；江原地域キャンパス HP の <http://wgangwon.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；忠北地域キャンパス HP の <http://wchungbuk.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；全北地域キャンパス HP の <http://wjeonbuk.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；慶南地域キャンパス HP の <http://wgyeongnam.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)；済州地域キャンパス HP の <http://wjeju.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)などに基づいて作成。

ソウル地域キャンパス、釜山地域キャンパス、大丘・慶北地域キャンパス、仁川地域キャンパス、光州・全南地域キャンパス、大田・忠南地域キャンパス、蔚山地域キャンパス、京畿地域キャンパス、江原地域キャンパス、忠北地域キャンパス、全北地域キャンパス、慶南地域キャンパス、済州地域キャンパス、といった13の地域キャンパスが、それである。なお、それぞれの地域キャンパスは、地域キャンパス本部のみによって構成される場合もあれば、地域キャンパス本部といくつかの学習館によって構成される場合もある¹²⁶。

ここでは、オンライン授業との関係で、韓国放送通信大学の地域キャンパスと学習館がどのような役割を担っているのかについて検討するために、とりわけソウル地域キャンパス本部に焦点を当て、その施設及び機能について詳しく述べる。



ソウル地域キャンパス本部棟前にて<左から李(教務行政室長)、青木、葉田、小寺山、金(通訳)>

¹²⁶ 地域キャンパス本部は学習館としての役割も有している。これが、小寺山亘「韓国開放大学 ソウル地域キャンパス調査報告書」放送大学、2015年1月、1頁において、「ソウルキャンパスの場合は6学習センターが所属している」と記述されているゆえんである。

1. 施設

2010年に増築したソウル地域キャンパス本部¹²⁷は、地上9階・地下2階の建物であり、敷地面積3,557㎡・建物の延べ面積18,004㎡である¹²⁸。建物の各階の施設などは、〈表—22〉に示されているとおりである。地下の部分には、食堂・売店や駐車場が置かれている。地上1階から地上3階までは主に教員と職員が学務のために使う部分であり、職員室や事務室がおかれている。地上4階から地上9階までは主に学生が利用する部分であり、情報検索室、図書館・閲覧室、読書室3室、自習室7室、講義室21室、コンピューター実習室4室、マルチメディア講義室1室、実験室5室、セミナールーム2室、放送室1室、ピアノ演奏室1室、保育室1室、講堂などがおかれている。なお、すべての講義室には電子黒板が配備されている¹²⁹。実際、環境経済学の面接授業を参観した際、講師が電子黒板を使うことを見ることができた¹³⁰。



ソウル地域キャンパスの威容

環境経済学の授業風景

¹²⁷ 韓国放送通信大学ソウルキャンパス HP の <http://wseoul.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)を参照。

¹²⁸ 小寺山亘、前掲資料、1頁。

¹²⁹ 放送大学「KNOU, Seoul Regional Center 訪問記」、韓国放送通信大学ソウル地域キャンパス本部側との会議メモ、2015年1月、1~2頁。

¹³⁰ 小寺山亘、前掲資料、4頁。

<表—22> ソウル地域キャンパス本部の施設

9階	講堂
8階	実習室・セミナー室
7階	実習室
6階	電算室・電算管理室・電算実習室
5階	閲覧室
4階	図書館・閲覧室
3階	放送編集室・書店・書庫・情報検索室
2階	キャンパス長室・教務行政室
1階	警備室、学生サービスセンター(障害者支援センター)
地下1階	食堂・売店/駐車場
地下2階	駐車場

出所：Korea National Open University, *Welcome to Seoul Regional Campus* (Seoul Regional Campus), p.14
に基づいて作成。この資料は、韓国放送通信大学ソウル地域キャンパス本部から 2014 年 8 月
28 日に提供を受けた資料である。

韓国放送通信大学は、通常、所有権を有している敷地と建物に地域キャンパス本部と学習館を設置している¹³¹。実際、ソウル地域キャンパス本部の敷地及び建物を所有しているのは韓国放送通信大学である¹³²。ただ、学習館の建物は、借用する場合もある。たとえば、ソウル地域キャンパスにおかれている北部学習館と西部学習館は、建物の一部の階を借用している¹³³。

ソウル地域キャンパス本部には、通常の教授・学習施設のほかに、コールセンター、映像会議室、カウンセリングルームなども設置されている。

コールセンターは、学生や一般人からの電話問い合わせ、具体的には学習についての問い合わせや事務手続きに関する問い合わせに対応するためのものである。なお、コールセンターでは、オンライン授業と関連した学生の問い合わせについて、ここで対応できるものなら対応することになっている。コールセンターでは、時々刻々の相談内容を類型化したうえで、それぞれ

¹³¹ 放送大学「KNOU, Seoul…」、1頁。

¹³² 小寺山亘、前掲資料、2頁。

¹³³ 同上資料、同頁。

れの比率を色付グラフの形で大型モニターに表示している¹³⁴。したがって、学習についての問い合わせが何%であり、事務手続きに関する問い合わせが何%であるかなどについて、分かりやすく把握することが可能である¹³⁵。コールセンターの職員は、放送通信大学所属であり、約25人程度の規模である¹³⁶。



コールセンターの業務風景と相談内容リアルタイム表示

映像会議室は、専用回線が引かれている施設であり、会議や面接授業に使われる施設である。映像会議室が設置されているところは、ソウル地域キャンパス本部だけでなく、放送大学本部と他の12の地域キャンパス本部である¹³⁷。映像会議は、年間1200時間行われているので、平均2日に1回の頻度で使われている¹³⁸。ここで一つ注意すべきは、映像会議には、面接授業が含まれているということである¹³⁹。映像会議を主宰する主催者は、通常、放送大学本部である。ただし、場合によっては、地域キャンパス本部も、放送大学本部としての機能を担うこともできる。つまり、会議を主宰する主催者がいるところが放送大学本部としての役割をもつのである¹⁴⁰。放送大学本部と13の地域キャンパス本部に映像会議室が設置されたのは、1995年

¹³⁴ 同上資料、3~4頁。

¹³⁵ 同上資料、同頁。

¹³⁶ 同上資料、3頁。

¹³⁷ 来生新、前掲資料、5頁。

¹³⁸ 放送大学「来生先生メモ…」、6頁。

¹³⁹ 来生新、前掲資料、5頁。

¹⁴⁰ 放送大学「来生先生メモ…」、7頁。

である¹⁴¹。当時、韓国政府は、超高速情報通信ネットワーク構築事業の実験を韓国放送通信大学で行い、100%国の予算を使う形で映像会議室を整備した¹⁴²。ただ、映像会議の場合、専門職員の技術支援を受けなければ、教員も学生も技術的な問題に対応できないという難点がある。実際、放送大学本部には2人の職員、各地域キャンパス本部には1人の職員が常駐している¹⁴³。専門職員の技術支援がなければ映像会議を円滑に行えないという問題点は、地域キャンパス本部とその傘下の複数の学習館との間の映像会議において見られる。専門職員がいない学習館の場合、チューターと事務方が技術的な問題に対応するという原則に基づいて映像会議が行われているのが実情である¹⁴⁴。

カウンセリングルームは、ソウル地域キャンパス本部のみに設置された施設であるものの、ソウル地域キャンパスに登録している学生に限らず、全国の学生を対象にサービスを提供している¹⁴⁵。当初、全国の地域キャンパスには、カウンセリングルームが設けられていたが、数年前までにすべてのカウンセリングルームが閉鎖を余儀なくされ、インターネットによるカウンセリングのみが行われることになった¹⁴⁶。なぜなら、カウンセリングルームの維持・運営にあまりにもコストがかかったからである¹⁴⁷。ただ、近年、対面カウンセリングに対するニーズが高く、ソウル地域キャンパス本部にはカウンセリングルームを設置することとなった¹⁴⁸。また、カウンセリングルームの設置の際には、イギリスの放送大学(The Open University)のカウンセリングルームの運営例も参考にしたとされる¹⁴⁹。現在、すべてのカウンセリングは、対面カウンセリングや電話カウンセリングを問わず、すべて予約制で行われている¹⁵⁰。専任カウンセラー2人、アシスタント11人が年間約20,000件のカウンセリングを行っているが、そのうち対

¹⁴¹ 来生新、前掲資料、5頁。

¹⁴² 放送大学「来生先生メモ…」、6頁。

¹⁴³ 同上資料、6~7頁。

¹⁴⁴ 同上資料、7頁。

¹⁴⁵ 小寺山亘、前掲資料、3頁。

¹⁴⁶ 同上資料、同頁。

¹⁴⁷ 同上資料、同頁。

¹⁴⁸ 同上資料、同頁。

¹⁴⁹ 放送大学「KNOU, Seoul…」、2頁。

¹⁵⁰ 小寺山亘、前掲資料、3頁。

面談は延べ約 1,000 件である¹⁵¹。このようなカウンセリングの件数からは、韓国の社会・文化の変化に伴い、カウンセリングを受けようとする学生が増えつつある様子が見て取れる¹⁵²。



映像会議室の風景

カウンセラー室の風景

2. 組織

ソウル地域キャンパスは、1985年に設置したソウル地域学習館から始まったものであり、その組織と規模が大きく変化してきた¹⁵³。現在のソウル地域キャンパスの場合、〈図-3〉に示されているとおり、地域キャンパス本部(1988年移転)、南部学習館(1997年オープン)、北部学習館(1999年オープン)、西部学習館(2001年オープン)、東豆川学習館(2003年京畿地域キャンパスから移管)、南楊州学習館(2003年京畿地域キャンパスから移管)によって構成されている¹⁵⁴。

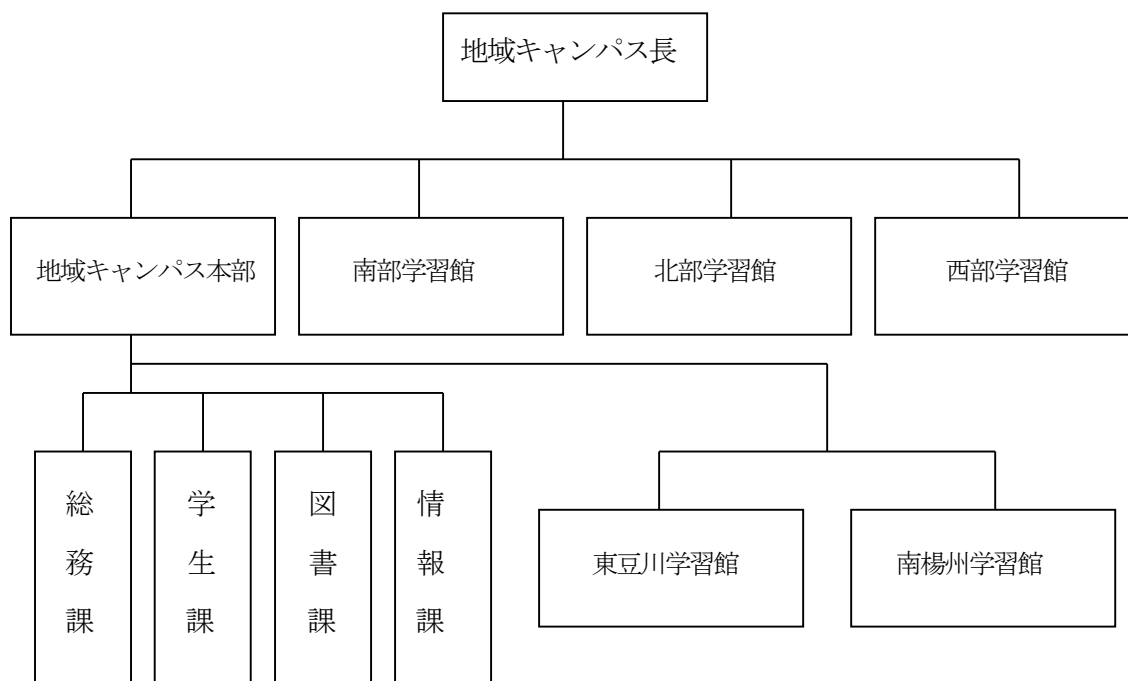
¹⁵¹ 同上資料、同頁。

¹⁵² 放送大学「KNOU, Seoul…」、2頁。

¹⁵³ 詳しくは、前掲 <http://wseoul.knou>…(2014年9月23日確認)を参照。

¹⁵⁴ 同上資料を参照。

<図一3> 韓国放送通信大学ソウル地域キャンパスの組織図



出所：Korea National Open University, *Welcome to Seoul Regional Campus* (Seoul Regional Campus), p.11 に基づいて作成。この資料は、韓国放送通信大学ソウル地域キャンパス本部から2014年8月28日に提供を受けた資料である。

ソウル地域キャンパスには、ソウル地域に居住している学生のみが登録しているとは限らない。たとえば、ソウル地域キャンパスの場合、京畿道地域の学生が登録している東豆川学習館と南楊州学習館も傘下においている¹⁵⁵。この二つの学習館は、韓国放送通信大学が学生の生活圏などを考慮した結果、2003年に京畿地域キャンパスから移管された例である¹⁵⁶。

なお、地域キャンパス本部には、<図一3>に示されているとおり、総務課、学生課、図書課、情報課が設けられ、学務及び学事の処理に当たっている。

ソウル地域キャンパス本部と五つの学習館は、韓国放送通信大学の教員である地域キャンパス長によって統括されている。

¹⁵⁵ 小寺山亘、前掲資料、2頁。

¹⁵⁶ 同上資料、同頁。前掲 <http://wseoul.knou>…(2014年9月23日確認)を参照。

3. 教職員

ソウル地域キャンパス本部と学習館には、〈表—23〉に示されているとおり、教授 1 人、助教 14 人、一般職公務員 22 人、期成会職の職員 25 人、計 67 人の教職員が勤務している。ただ、計 67 人の教職員を所属先別にみると、ソウル地域キャンパス本部 32 人、南部学習館 17 人、北部学習館 7 人、北部学習館 9 人、東豆川学習館 1 人、南楊州学習館 1 人となっており、ソウル地域キャンパス本部の機能が圧倒的に大きいといわざるを得ない。

ソウル地域キャンパスの場合、教授 1 人が地域キャンパス長を兼ねているが、これは他の地域キャンパスの場合も同じである¹⁵⁷。

〈表—23〉 韓国放送通信大学ソウル地域キャンパスの教職員(2014年6月1日現在)

(単位：人)

ソウル地域キャンパス	計	教員		職員				期成会職の職員
		教授	助教	一般職公務員				
				6級	7級	8級	技術職	
地域キャンパス本部	32	1	5	5	3	1	5	12
南部学習館	17	-	4	2	-	1	2	8
北部学習館	7	-	2	2	-	-	2	1
西部学習館	9	-	3	1	-	-	2	3
東豆川学習館	1	-	-	-	-	-	2	-
南楊州学習館	1	-	-	-	-	-	-	1
計	67	-	14	10	-	-	12	25

出所：Korea National Open University, *Welcome to Seoul Regional Campus* (Seoul Regional Campus), p.10 に基づいて作成。この資料は、韓国放送通信大学ソウル地域キャンパス本部から 2014 年 8 月 28 日に提供を受けた資料である。

¹⁵⁷ 韓国放送通信大学を訪問した直後に作成されたメモ、具体的には放送大学「KNOU, Seoul…」、2 頁には、「ソウル地域キャンパス長は、教授であった。ただ、教授が地域キャンパス長となっているところはソウルキャンパスのみである。」と記されている。また、これに基づいて作成された小寺山亘、前掲資料、2 頁には、「全国の地域キャンパスで教授はソウル地域キャンパスの学長一人である。」と記されている。ところが、この最終報告書を作成する過程において裏づけ調査を行った結果、韓国放送通信大学の場合、教授が全国の地域キャンパスの長を兼ねていることが分かった。

4. 学生

韓国放送通信大学のホームページによると、〈表—24〉に示されているとおり、全国の地域キャンパスに登録されている在学者数は2014年4月1日現在で142,332人であり、このうちソウル地域キャンパスの在学者数は55,834である¹⁵⁸。

ところが、2014年8月28日から8月29日まで韓国放送通信大学ソウル地域キャンパス本部を訪問した際に受け取った資料によると、2014年4月1日現在において、全国の地域キャンパスに所属している在学者数は155,613人¹⁵⁹、そしてソウル地域キャンパスの在学者数は63,571人あり¹⁶⁰、在学者数に多少の増加が見られる。その内訳は、ソウル地域キャンパス本部24,492人、北部学習館8,153人、西部学習館8,860人、南部学習館18,087人、東豆川学習館1,657人、南楊州学習館2,322人である¹⁶¹。

〈表—24〉 全国の地域キャンパスの在学者数(2014年4月1日現在) (単位：人)

地域キャンパス名	在学者数
ソウル地域キャンパス	55,834
釜山地域キャンパス	8,603
大丘・慶北地域キャンパス	8,628
仁川地域キャンパス	13,628
光州・全南地域キャンパス	5,147
大田・忠南地域キャンパス	8,353
蔚山地域キャンパス	3,078
京畿地域キャンパス	21,244
江原地域キャンパス	4,369
忠北地域キャンパス	3,903
全北地域キャンパス	3,349
慶南地域キャンパス	4,444
済州地域キャンパス	1,752
計	142,332

出所：韓国放送通信大学 HP の <http://www.knou.ac.kr/>(2015年1月20日確認)に基づいて作成。

¹⁵⁸ 前掲 <http://www.knou.ac.kr/> (2014年9月23日確認) を参照。

¹⁵⁹ Korea National Open University, *Welcome to Seoul Regional Campus* (Seoul Regional Campus), p.2 を参照。この資料は、韓国放送通信大学ソウル地域キャンパス本部から2014年8月28日に提供を受けた資料である。

¹⁶⁰ *Ibid.*, p.9.

¹⁶¹ *Ibid.*

韓国放送通信大学のホームページと韓国放送通信大学を訪問した際に受け取った資料に掲載されているソウル地域キャンパスの在学者数と一致しない理由は、現在のところ定かではない。

ここで一ついえるのは、ソウル地域キャンパスは、韓国放送通信大学の在学生の3分の1に当る約6万人前後の学生が登録をしているキャンパスであるということである。ただ、約6万人前後の学生が登録をしているものの、実際にアクティブな学生はその半分程度であると推定される¹⁶²。

20代、30代の学生は多くが経済学などを学ぶ傾向があり、中高年の学生は中国語、日本語などを学ぶ傾向があるようである¹⁶³。

韓国において、少子化や大学の増加などによって大学の学生数が減少しつつある状況であり、韓国放送通信大学の場合においても、学生数が減少しつつある。韓国放送通信大学によると、学生が減っていることについて対策を検討中であり、現在のところ、資格が取れるような講義を増やすことを一つの方向として考えているとされる¹⁶⁴。

5. 機能 — 面接授業と試験

地域キャンパス本部と学習館の機能は、学務や学事の処理という行政的な機能を除けば、主に面接講義と試験の実施であるといえる¹⁶⁵。韓国放送通信大学の場合、近年オンライン講義を増やしている分、面接授業や試験の強化にも力を入れている。このことは、2000年代に入り、オンライン授業を拡大すると同時に、全国の地域キャンパス本部と学習館を大幅に再編していることから裏付けられる¹⁶⁶。

面接授業と試験は、現在放送通信大学本部で全部企画し、全国の地域キャンパス本部及び学習館で実施する形をとっている¹⁶⁷。したがって、基本的には、同じ講義と同じ試験が全国の地域キャンパス本部及び学習館で実施されているといえる。

¹⁶² 放送大学「KNOU, Seoul…」、1頁。

¹⁶³ 同上資料、2頁。

¹⁶⁴ 小寺山亘、前掲資料、2頁。

¹⁶⁵ 放送大学「KNOU, Seoul…」、2頁。

¹⁶⁶ 詳しくは、前掲 <http://wseoul.knou>…(2014年9月23日確認)を参照。

¹⁶⁷ 放送大学「KNOU, Seoul…」、2頁。

たとえば、国語国文学科の場合、〈表—25〉に示されているとおり、学年別に開設予定の科目を決定したうえで、単位を取得するためには、科目によってTV講義やオンライン講義のみならず、一定時間の面接授業に参加することが必要であるということを掲示している。ここで一つ注目すべきは、韓国放送通信大学の場合、面接授業の参加は一つの科目の単位を取得する要件の一つであり、面接授業のみで単位が与えられる科目はないということである。つまり、韓国放送通信大学の面接授業は、あくまで一つの科目のTV講義やオンライン講義を補足・補完するという位置づけを有しているということである。

面接授業を行う講師の場合、専任教員が全国の地域キャンパス本部や学習館に出張する形で行う場合もあれば、非常勤の外部講師が各地域キャンパス本部や各学習館で実施する場合もある¹⁶⁸。ただ、どちらかといえば、非常勤講師が多い¹⁶⁹。

〈表—25〉 国語国文学科における2014年度1学期の開設科目

1年	大学英語(15回オンライン講義と6回面接授業で実施)、言語の理解(15回オンライン講義のみで実施)、人間と心理(15回オンライン講義のみで実施)、遠隔大学教育の理解、国語学概論(15回オンライン講義と6回面接授業で実施)、国文学概論(15回オンライン講義と6回面接授業で実施)、大衆映画の理解(15回TV講義のみで実施)
2年	哲学の理解(15回TV講義のみで実施)、文学の理解(15回TV講義と6回面接授業で実施)、趣味と芸術(15回TV講義のみで実施)、遠隔大学教育の理解、現代小説論(15回オンライン講義のみで実施)、古典詩歌講読(15回ラジオ講義と6回面接授業で実施)、正字法と標準語(15回オンライン講義と6回面接授業で実施)
3年	人間と教育(15回オンライン講義のみで実施)、遠隔大学教育の理解、現代詩論(15回オンライン講義のみで実施)、古小説論と作家(15回TV講義と6回面接授業で実施)、近現代文学史(15回オンライン講義と1回面接授業で実施)、中世国語演習(15回ラジオ講義と6回面接授業で実施)、日本大衆文化論(15回オンライン講義のみで実施)
4年	遠隔大学教育の理解、韓国戯曲論(15回オンライン講義と6回面接授業で実施)、漢文古典講読(15回ラジオ講義のみで実施)、韓国語教育論(15回オンライン講義のみで実施)、言語と意味(15回オンライン講義と4回面接授業で実施)、国文学演習(15回TV講義と1回オンライン講義で実施)、性・愛・社会(15回TV講義のみで実施)

出所：韓国放送通信大学国語国文学科 HP の <http://korean.knou.ac.kr/>(2014年9月23日確認)に基づいて作成。

¹⁶⁸ 小寺山亘、前掲資料、2頁。

¹⁶⁹ 同上資料、同頁。

全国の地域キャンパス本部及び学習館で実施している試験は、大きく分けると、三つ程度である¹⁷⁰。一つ目は、面接授業代替試験である。この試験は、仕事関係で面接授業に参加できない人が受ける試験である。通常、受講申請の際に面接授業代替試験を申請することになっている。二つ目としては、中間試験をあげることができる。ただ、この中間試験は、場合によってレポートによって代替される場合がある。なお、理工系の場合、中間試験として実験が実施される場合もあるとされる。三つ目は期末試験である。この試験は、必ず実施される試験であり、大抵の場合、全国の地域キャンパス本部及び学習館での受容能力を超えるので、全国の地域キャンパス本部及び学習館周辺の中学校や高等学校を借りて実施する場合もある。

¹⁷⁰ 韓国放送通信大学学則第 41 条と第 49 条を参照。

V. おわりに

韓国放送通信大学のオンライン授業の実態の大まかな全体像を把握するために、韓国放送通信大学の概要、オンライン授業、地域キャンパスなどについて、本論で検討を試みた。また、そうした検討の過程において、韓国放送通信大学がオンライン授業に 10 年余り取り組んできたものの、技術の進歩に伴い、現在においても様々な実験・研究を行っていることがわかった。このことは、オンライン授業の場合、必ずしも決まった方式があるわけでもなく、現在利用可能な人材、予算、施設、技術などを十分活用し、教育プログラムを効率的に提供しようとする努力がなされていることを意味している。

一方、韓国放送通信大学のオンライン授業の検討を通じて、韓国放送通信大学のオンライン授業が抱えている課題も浮かび上がってきた。以下では、それらを述べて本稿を締めくくりたい。

まず、LMS を積極的に活用する必要があるということである。韓国放送通信大学の場合、LMS の活用は、大学院、経営大学院、プライムカレッジのウェブ講義などに限られていた。そして、オンライン授業の大部分は、マルチメディア講義、つまり LMS を使用しない形で実施されていた。しかし、LMS を活用しないと、学生が実際に講義を最初から最後まで受講したのか否か、練習問題を最初から最後まで解いたのか否かなど、学習のプロセスに関する評価を行えず、中間試験と期末試験の結果のみによって学生の成績を評価することにならざるを得ない。したがって、今後、オンライン授業をより内実を伴うものにするためには、韓国放送通信大学の場合、LMS をより積極的に活用する必要があると考えられる。

次に、オンライン授業における双方向性の強化が必要であるということである。これは、LMS を積極的に活用することとも密接に関連している。確かに、双方向性を広く捉える場合、時差を前提とする掲示板やメールなどによるコミュニケーションも双方向性を確保したとみなすことができる。しかし、掲示板やメールなどは、教員と学生にとってみれば、相当手間がかかるコミュニケーション手段である。したがって、双方向性が十分確保されない場合、韓国放送通信大学のオンライン授業は、単に TV 講義を安く制作し、インターネットを通じて提供するだけのものになってしまう恐れがある。

最後に、面接授業が平日の昼間に設定される場合がかなりあるということである。韓国放送通信大学の学生の場合、仕事をしている人が多い。こうした状況のなかで、場合によって 6 日間も続く

面接授業の時間を確保することは非常に厳しいといわざるを得ない。したがって、韓国放送通信大学の学生の間では、面接授業は単位取得を左右する決定的な要因であると言われている。面接授業に参加できない学生のために、韓国放送通信大学は一応面接授業代替試験という制度を設けている。ただ、この試験の場合、合格することが極めて難しいだけに、面接授業のあり方については、今後も韓国放送大学内部で議論が続くであろうと思われる。

著作	金 官正
編集	放送大学 総合戦略企画室 国際連携係 〒261-8586 千葉県美浜区若葉 2-11 TEL:043-298-3086 FAX:043-297-3629 URL: http://www.ouj.ac.jp
報告書発行	2015年3月

